

----- (前回からの続き) -----

週が明けて、ウェブデザインのミーティング。チアキは、発注先のデザイナー変更の件とそれに関連するウェブデザイン部への影響、最後に現在進行中のプロジェクトの変更点と社内納期に関して報告した。開発部の人もサーバ側プログラムとのリンクテスト日程変更を了承してくれていることも伝えた。

アキコ「ちょっと、いいかしら？」

チアキ「え、あ、はい」

アキコ「鈴木チアキさんね。今度、あなたの上司になる水口アキコです」

そういえば、ミーティングの途中から入ってきて、部屋の端に座っている人が気になっていたんだけど、アキコ先輩だったんだ。雰囲気が変わってて、わからなかった。

チアキ「えっ、あ、はい。よろしく願いますっ」

アキコ「あなたから開発部の人に残りの開発項目とテスト項目をピックアップさせておいて頂戴。それぞれ日数と担当名をリストにして」

チアキ「あの、でも今まで、そこまでは詳しい情報をもっていない...」

アキコ「ちょっと気になるのよ。何かあれば私の名前を出していいわ」

チアキ「はい...」

どうやら、水口アキコ先輩はプロジェクトリーダーとして出向先から戻ってきたらしい。ミーティングの後、社内の発表を受けて正式にチアキの直属の上司になった。モトコによると今の会社は昔、プログラム開発もしていたが、その時からの優秀な女性社員で、目の付け所と仕事の細かさはチアキの数段上なのだそうだ。

*

チアキが昼食に向かうと、タイチが休憩室でコーヒーを飲んでいて。夜の眠気覚ましてのものもあるけど、この会社の休憩室はみんなとてもよく使う。パーティションがあって、商談にも使ったりするからだけど、ノートパソコンがいくつか置いてあって、自由に使えるようになっている。

チアキ「あ、この前のDOSのメール、ありがとうございました。で、出張中なんじゃないですか？」

タイチ「いろいろあって、急に呼び戻されてね。DOSは理解できた？」

チアキ「えっと、大丈夫ですよ。今のところ」

しばらく、二人でウェブサイトの進捗の話をしていたが、チアキはアキコから開発日数と担当名のリストを要求するように言われていることをタイチに

話してみた。タイチは一瞬、怪訝な表情をした。

タイチ「そんなこと言ったのか。昔から何でも管理しないと気がすまないところがあるからな」

チアキ「知り合いなんですか？」

タイチ「うーん。まあ、大丈夫、その話は僕が解決しておくからさ」

何か事情があるのか、チアキの質問には答えたくないような雰囲気があった。

タイチ「それより、DOSの方は大丈夫？興味はまだ続いている？続いているんだったら、30分だけなら今、説明できるよ」

うーん。プロジェクトリーダーって多忙だからつかまらないんだよね。だから、直接教わるチャンスなんてなかなかないし、メールよりも断然いいに決まってる。断る理由だってないし。いいじゃない…。

チアキは自分にいろいろと理由を付けて、結局教えてもらうことにした。

タイチ「じゃ、このパソコンを使おうか。Windows98だけど、XPとほとんど同じだから大丈夫だよ。DOSのファイル表示について説明するね」

チアキ「はい、お願いします」

タイチ「Windowsってテキストファイルの内容を読むときはアイコンをダブルクリックすれば読めるよね。でも、DOSの場合は…」

チアキ「何か指示するんですね」

タイチ「そうそう。チアキちゃんは筋がいいよ。そのとおりで、typeってコマンドなんだけど、先にパソコンの準備をしておこう。ルートディレクトリにfoobarディレクトリを作って、そこに移動してみて」

オチャノコサイサイという感じで、チアキは次のようにコマンドを打った。

```
C:¥WINDOWS>cd ¥  
C:¥>mkdir foobar  
C:¥>cd foobar  
C:¥foobar>
```

タイチ「いいね。じゃあ、今度はWindowsのマイコンピュータからCドライブを開いて、次にfoobarフォルダを開いて。そして、foobarフォルダの中でマウスを右クリックしてメニューから新規作成 テキスト文書をクリックしてごらん。新規テキスト文書.txtが表示されたら、test.txtに改名して」(*1)(*2)

怒涛の如く話すタイチの言うままに、チアキはWindowsを操作した。

チアキ「あの、それって、要はfoobarディレクトリにtest.txtっていうファ

イルを作れってことですよ」

タイチ「そういうこと。ファイルの作成はWindowsの方が早いんだ。テキストファイルの中身はメモ帳を使って何か文字を書いておいてね」

チアキはちょっと悩んだが、「今年の春は良い天気が続きます。」と「花見の季節になりました。」の二つの文をタイプした。

タイチ「じゃあ、DOSで今、作ったファイルのtest.txtがあるかを確認してみようか。先にコマンドプロンプトのウィンドウをクリックして、アクティブウィンドウにしておいてから入力してね」

チアキ「コマンドプロンプトのタイトルバーが青だといひんですよ。それで、「dir」ですね。エンターっと。あ、出ました>(*3)

```
C:¥foobar>dir
```

```
ドライブ C: のボリュームラベルは WINDOWS 98
ボリュームシリアル番号は 1471-12D6
ディレクトリは C:¥foobar
```

```
.                <DIR>          04-04-05  12:13 .
..               <DIR>          04-04-05  12:13 ..
TEST    TXT          58  04-04-05  12:15 test.txt
          1 個                58 バイトのファイルがあります.
          2 ディレクトリ    4,587.89 メガバイトの空きがあります.
```

チアキ「へえー。本当にWindowsで作ったファイルがDOSで見えてる。面白い！」

タイチ「じゃあ、この画面の情報を読み取るとどうなる？」

今までの知識で十分に読めるはず。でも、覚えているかタイチは不安だった。結局、興味だけでは急速に忘れるもんだと思っていたが、チアキの答えは意外だった。

チアキ「えっと、DOSのファイル名はTEST.TXTで、Windowsのがtest.txt。この58ってのはファイルサイズで、58文字じゃなくって58バイトってことですよ。少しは自分で勉強したんですよ。で、次のはファイルを作った時間ですね。今は昼休みの12時15分っと...」

完璧だ...。チアキのDOSへの興味なんて、興味本位の部分が多くて、面白い話は聞くけど、覚えるとなったらまた別だと思っていた。DOSなんて余程、真剣にならなきゃ覚えなから、半分は忘れていただろうと高を括っていたのだが、全くの予想外だった。

タイチ「びっくりしたな。ちゃんと覚えていたんだ...」

チアキ「当たり前です。せっかく教えてもらってるんだし...。それに、CD

ライブのディスク容量が4.5Gバイトあって、二つのディレクトリに一つのファイルということですよ」

タイチは小気味いいチアキの返答にうれしくなるのを感じた。

タイチ「では、"."と".."は何でしょう？」

チアキ「".."は一つ上のディレクトリですよ。"."は教わってないけど...」

タイチ「何だと思う？ちなみに".."のことは親ディレクトリっていうんだ」

チアキ「じゃ、子ディレクトリですか？」

タイチ「残念」

チアキ「うーん。わからないです...」

たまにタイチ先輩は私の想像力を試すようなイジワルな質問をしてくる。

タイチ「"."は今のディレクトリってこと」

チアキ「あ！それ、カレントディレクトリのことですね！」

タイチ「そうそう」

チアキ「へえー。でも、感動ですよ。前の説明の時だと自分で作ったファイルじゃなかったから実感が湧かなかったんですけど、今はとても実感しますね。本当にWindowsとDOSって関連があるんだあ。凄いですよね～」

そんなに嬉しがるか？とタイチは思ったが、自分達エンジニアはDOSにしるUNIXにしるどっぷりと浸かってしまって、純粋な目でコンピュータを見ることができなくなっている。

WindowsやDOSのファイル表現がいいかどうかは別にしても、違う世界や考え方に触れて純粋に喜んでいるんだから、それはそれで貴重な体験なんだろうなと、タイチはチアキの感動を微笑ましく感じていた。

タイチ「で、時間は大丈夫？お昼だけ」

チアキ「あっ、あと15分しかない！急いで、お昼ごはん食べないとっ」

タイチ「それと、これ。この前の喫茶店の分」

チアキ「あ、いいですよ。いいです。授業料みたいなもんですから、取っついてくださいっ」

そう言い切らないうちに、自分で作っただけの小さな手弁当を持って、あたふたと小走りで出ていった。

*1 Windowsの設定で拡張子を表示しないという設定になっていた場合、「新規テキスト文書.txt」ではなく「新規テキスト文書」になります。その場合は、testに改名してください。

*2 OSによってはメニューの表示と作られるテキストファイルの名前が異なる

ります。例えば、WindowsXPの場合はメニューから新規作成 テキストドキュメントをクリックすると、新規テキストドキュメント.txtが作られます。

- *3 OSによっては表示順が異なります。本文の例はWindows98のものですが、WindowsXPの場合は以下のようにになります。

```
|C:¥foobar>dir
| ドライブ C のボリューム ラベルは WINDOWS XP です
| ボリューム シリアル番号は 50A3-2084 です
|
| C:¥foobar のディレクトリ
|
|2004/04/05  12:13    <DIR>          .
|2004/04/05  12:13    <DIR>          ..
|2004/04/05  12:15                58 test.txt
|
|                1 個のファイル                58 バイト
|                2 個のディレクトリ 13,225,689,088 バイトの空き領域
+-----
```

----- (つづく) -----

Copyright(C) 2005 rpn hacks! All rights reserved